

2012 年度 論文

総説・解説

1. 岩間毅夫, 石田秀行.

V. 消化器 (管) 《ポリポーシス》 1. 遺伝性大腸癌症候群.

内科 109 : 1198.1201, 2012

2. 熊谷洋一, 戸井雅和, 石畝 亨, 川田研郎, 石田秀行, 河野辰幸.

血管新生の見地からみた食道癌の発育進展.

胃と腸 47 : 1428.1434, 2012

3. 石田秀行, 隈元謙介, 石橋敬一郎, 松澤岳晃, 石畝 亨, 桑原公亀, 傍島 潤, 岩間毅夫, 赤木 究.

家族性大腸腺腫症の診断・治療の要点.

消化器外科 36 : 347.357, 2013

原著 (英文)

1. Ono C, Iwama T, Kumamoto K, Ishida H.

A simple technique for repair of distal limb prolapsed of a loop colostomy.

Tech Coloproctol 16: 255.256, 2012

2. Inoue N, Ishida H, Sano M, Kishino T, Okada N, Kumamoto K, Ishibashi K.

Discrepancy between the NCI-CTCAE and DEB-NTC scales in the evaluation of oxaliplatin-related neurotoxicity in patients with metastatic colorectal cancer.

Int J Clin Oncol 17: 341.347, 2012

3. Iseki H, Takeda A, Andoh T, Kuwabara K, Takahashi N, Kurochkin IV, Ishida H, Okazaki Y, Koyama I.

ALEX1 suppresses colony formation ability of human colorectal carcinoma cell lines.

Cancer Sci 103: 1267.1271, 2012

4. Haga N, Ishida H, Ishiguro T, Kumamoto K, Ishibashi K, Tsuji Y, Miyazaki T.

A prospective randomized study to assess the optimal duration of intravenous antimicrobial prophylaxis in elective gastric cancer surgery.

Int Surg 97: 169.176, 2012

5. Ono T, Ishida H, Kumamoto K, Okada N, Ishibashi K.

Outcome in disappearing colorectal cancer liver metastases during oxaliplatinbased chemotherapy.

Oncol Lett 4: 905.909, 2012

6. Tsutsumi S, Ishibashi K, Uchida N, Ojima H, Hosouchi Y, Yasuda N, Kigure W, Asao T, Ishida H,

Kuwano H.

Phase II trial of chemotherapy plus bevacizumab (BV) as second-line therapy for patients with metastatic colorectal cancer (mCRC) that progressed on BV with chemotherapy: SILK study. *Oncology* 83: 151.157, 2012

7. Ishibashi K, Ishida H, Ohsawa T, Okada N, Kumamoto K, Haga N.

Impact of hepatic lymph node metastasis on survival of patients with synchronous resectable or unresectable liver metastases of colorectal cancer.

Tech Coloproctol 17: 51.57, 2013

症例報告 (英文)

1. Ishiguro T, Kumagai Y, Ono T, Imaizumi H, Honjo H, Suzuki O, Ito T, Haga N, Kuwabara K, Sobajima J, Kumamoto K, Ishibashi K, Baba H, Ishida H, Kawano T.

Usefulness of indocyanine green angiography for evaluation of blood supply in a reconstructed gastric tube during esophagectomy.

Int Surg 97: 340.344, 2012

原著 (和文)

1. 傍島 潤, 石橋敬一郎, 隈元謙介, 芳賀紀裕, 石田秀行.

進行結腸癌に対する横小切開法による根治術の経験.

日本外科系連合学会誌 37 : 924.931, 2012

2. 石橋敬一郎, 岡田典倫, 田島雄介, 天野邦彦, 幡野 哲, 桑原公亀, 傍島 潤, 石畝 亨, 大澤智徳, 隈元謙介, 熊谷洋一, 馬場裕之, 辻 美隆, 芳賀紀裕, 石田秀行.

Koehne's Indexを用いた切除不能大腸癌肝転移に対する二次治療 FOLFIRI 療法の効果予測. *癌と化学療法* 39 : 2182.2184, 2012

3. 隈元謙介, 石橋敬一郎, 幡野 哲, 天野邦彦, 桑原公亀, 大澤智徳, 岡田典倫, 熊谷洋一, 馬場裕之, 辻 美隆, 芳賀紀裕, 石田秀行.

StageIV大腸癌の治療成績と TNM 細分類の妥当性の検討.

癌と化学療法 39 : 2164.2166, 2012

4. 岡田典倫, 石橋敬一郎, 大澤智徳, 傍島 潤, 桑原公亀, 天野邦彦, 幡野 哲, 鈴木興秀, 隈元謙介, 熊谷洋一, 馬場裕之, 芳賀紀裕, 辻 美隆, 石田秀行.

Koehne's Index による切除不能・再発大腸癌肝転移に対する一次治療mFOLFOX 療法の効果予測.

癌と化学療法 39 : 2195.2197, 2012

5. 桑原公亀, 隈元謙介, 石橋敬一郎, 大澤智徳, 熊谷洋一, 馬場裕之, 辻 美隆, 芳賀紀裕, 石田秀行.

大腸癌における血清抗 p53 抗体測定の有用性の検討.
癌と化学療法 39 : 2167.2169, 2012

6. 石畝 亨, 熊谷洋一, 隈元謙介, 馬場裕之, 石橋敬一郎, 芳賀紀裕, 辻 美隆, 石田秀行.

当科における Stage II, III (Non-T4) 食道癌化学放射線療法 of 検討.

癌と化学療法 39 : 2092.2094, 2012

7. 幡野 哲, 石橋敬一郎, 天野邦彦, 石畝 亨, 桑原公亀, 傍島 潤, 大澤智徳, 岡田典倫, 熊谷洋一, 隈元謙介, 馬場裕之, 辻 美隆, 芳賀紀裕, 石田秀行.

大腸癌同時性・異時性転移切除後の補助化学療法としての mFOLFOX6 療法.

癌と化学療法 39 : 2192.2194, 2012

8. 天野邦彦, 隈元謙介, 桑原公亀, 石畝 亨, 大澤智徳, 岡田典倫, 熊谷洋一, 馬場裕之, 石橋敬一郎, 辻 美隆, 芳賀紀裕, 石田秀行.

血清抗 p53 抗体の大腸癌治療モニタリングマーカーとしての有用性の検討.

癌と化学療法 39 : 2170.2172, 2012

9. 鈴木興秀, 芳賀紀裕, 今泉英子, 田島雄介, 天野邦彦, 幡野 哲, 桑原公亀, 傍島 潤, 石畝 亨, 大澤智徳, 岡田典倫, 隈元謙介, 熊谷洋一, 馬場裕之, 石橋敬一郎, 辻 美隆, 石田秀行.

根治切除不能胃癌における減量手術と姑息手術の臨床上的差異.

癌と化学療法 39 : 2321.2323, 2012

10. 今泉英子, 石橋敬一郎, 岡田典倫, 田島雄介, 天野邦彦, 幡野 哲, 桑原公亀, 傍島 潤, 石畝 亨, 大澤智徳, 隈元謙介, 熊谷洋一, 芳賀紀裕, 石田秀行.

K-Ras野生型切除不能再発大腸癌における一次治療Bevacizumab併用Oxaliplatinベース化学療法 of 治療成績.

癌と化学療法 39 : 2185.2188, 2012

11. 本城裕章, 芳賀紀裕, 石畝 亨, 宮崎達也, 隈元謙介, 熊谷洋一, 馬場裕之, 石橋敬一郎, 辻 美隆, 石田秀行.

食道癌リンパ節転移陽性例における術後補助化学療法 of 有効性の検討.

癌と化学療法 39 : 2098.2100, 2012

12. 近谷賢一, 馬場裕之, 傍島 潤, 石畝 亨, 隈元謙介, 熊谷洋一, 石橋敬一郎, 芳賀紀裕, 辻 美隆, 岩間毅夫, 石田秀行.

後腹膜脂肪肉腫の臨床病理学的特徴と治療成績.

癌と化学療法 39 : 2426.2428, 2012

13. 新谷大輔, 田島雄介, 馬場裕之, 松澤岳晃, 隈元謙介, 熊谷洋一, 小澤文明, 芳賀紀裕, 石田秀行.

門脈腫瘍栓を合併した大腸癌の1例と本邦報告9例の検討.
癌と化学療法 39 : 2243.2245, 2012

14. 芳賀紀裕, 石橋敬一郎, 石畝 亨, 桑原公亀, 隈元謙介, 熊谷洋一, 馬場裕之, 石田秀行.

胃癌・結腸癌に対する周術期予防的抗菌薬短縮化の妥当性に関する単一施設による前向きランダム化非劣性試験 - サブセット解析による検討 -
日本外科感染症学会雑誌 10 : 135.141, 2013

15. 隈元謙介, 岡田典倫, 石橋敬一郎, 佐野元彦, 石田秀行.

切除不能進行再発大腸癌における XELOX と mFOLFOX6 の治療効果および有害事象の比較検討.

癌の臨床 59 : 119.123, 2013

症例報告 (和文)

1. 橋本昌幸, 隈元謙介, 幡野 哲, 石橋敬一郎, 芳賀紀裕, 石田秀行.

小腸 GIST により腸重積をきたした von Recklinghausen 病の1例.

日本外科系連合学会誌 37 : 790.794, 2012

2. 山本 梓, 隈元謙介, 石橋敬一郎, 石畝 亨, 岡田典倫, 芳賀紀裕, 石田秀行.

ワルファリンカリウム内服中に上腸間膜静脈および門脈血栓症を認めたプロテインC欠乏症の1例.

日本消化器外科学会雑誌 45 : 801.808, 2012

3. 小松聖史, 隈元謙介, 今泉英子, 石井正嗣, 幡野 哲, 石橋敬一郎, 芳賀紀裕,

石田秀行.

若年男子に発症し腸重積の原因となった腸管囊腫様気腫症の1例.

日本消化器外科学会雑誌 45 : 778.784, 2012

4. 小野朋二郎, 平岡 優, 石畝 亨, 芳賀紀裕, 石田秀行.

繰り返す出血のため残胃全摘を施行した胃動静脈奇形の1例.

日本臨床外科学会雑誌 73 : 2278.2283, 2012

5. 田島雄介, 石橋敬一郎, 松澤岳晃, 石畝 亨, 大澤智徳, 岡田典倫, 隈元謙介,

熊谷洋一, 馬場裕之, 芳賀紀裕, 石田秀行.

大腸癌肝転移・腹膜播種に対して集学的治療を行い長期生存中の1例.

癌と化学療法 39 : 2240.2242, 2012

6. 久保田 将, 馬場裕之, 隈元謙介, 幡野 哲, 天野邦彦, 大澤智徳, 岡田典倫, 熊谷洋一, 石橋敬一郎, 芳賀紀裕, 辻 美隆, 石井芳正, 石田秀行.
転移性肝腫瘍と鑑別が困難であった肝原発類上皮血管内皮腫の1例.
癌と化学療法 39 : 2012.2014, 2012

7. 伊藤徹哉, 芳賀紀裕, 石畝 亨, 桑原公亀, 隈元謙介, 熊谷洋一, 石橋敬一郎, 石田秀行, 阿部佳子, 田丸淳一, 糸山進次.
術前化学療法を施行した胃内分泌細胞癌の1例.
埼玉県医学会雑誌 47 : 331.337, 2013

その他

1. 石田秀行.

編集後記.

日本消化器外科学会雑誌 45, 2012

2. 石橋敬一郎.

編集後記

日本外科系連合学会誌 37 : 1073, 2012

3. 桑原公亀, 石橋敬一郎, 隈元謙介, 岡田典倫, 熊谷洋一, 芳賀紀裕, 石田秀行
Septic shock に陥った大腸穿孔の予後因子の検討.

Thrombosis Medicine 2 先端医学社 2, 2012

4. 石橋敬一郎.

消化器癌治療の広場 GI cancer-net 論文紹介 監訳 12 月, 2012

5. 石田秀行.

EGFR 陽性・KRAS 野生型の進行・再発大腸癌症例に対する一次治療 FOLFIRI
+Cetuximab (q2W) 併用療法および二次治療mFOLFOX6/XELOX+Bevacizumab
併用療法の検討. (GARNET 試験)

GARNET レター, 第7回平成 25 年1月, 2013

6. 石橋敬一郎.

75 歳以上の高齢者における切除不能進行・再発大腸癌患者に対するペバシズ
マブ+XELOX 療法の多施設第II相臨床試験: ASCA 試験の中間解析.

2013 米国臨床腫瘍学会消化器癌シンポジウム NEWS FLASH, 2013